



なかよしぱんだ

暖かな陽の光とともに、小さな虫や花草を見かける季節となりました。この1年で大きく成長した子どもたちの姿が嬉しく、頼もしさを感じています。また、進級を楽しみにする姿も見られ、1つお兄さんお姉さんになる喜びを感じているようです。



暖かくなり今月は、きりん組、こあら組と一緒にたくさん散歩に行きました。とにかく元気いっぱいの子もたちは天気がいいと「今日外行けるなあ」「散歩に行きたいなあ」など楽しみにしていました。公園では、てんとう虫やつくしなど季節を感じる生き物や植物を見つけ集めたり、鬼ごっこをしたりそれぞれ思いっきり楽しんでいました。きりん組さんと一緒に鬼ごっこをすると、足が速くてすぐにタッチされたり、タッチしようと必死に追いかけたり…「もう～タッチできん～」と悔しがったり「タッチされなかった～」とうまく逃げられて喜んだりきりん組さんからいろいろな刺激を受けながら楽しむことができました。またこあら組さんがブランコに乗っていると、後ろから押してあげたり、順番を代わってあげたり優しく関わる姿も見られ微笑ましくまた成長を感じました。



きりん組へのありがとうの気持ちを込めて画用紙で花束のプレゼントを作りました。きりん組さんが卒園ということを少しずつ実感している子も増え、子どもたちにプレゼントを作るよと伝えると「もうすぐ小学校に行ってやから？」と少し寂しそうな様子でした。

“プレゼントはどんな気持ちで作ってあげたい？”と聞くと“今までありがとう”という気持ちや、“これから頑張るね”という気持ちで作りたい。”と教えてくれました。花を

作ろうとすると、「何色の花が好きなのかきりん組さんに聞きに行きたい」という意見があり、それぞれ自分が作るお友だちに好きな色を聞きに行くことにしました。「青が好きやって！」「紫がいいって言ってた！」とその子に合わせた花の色を選び作っていました。花の形を切ることに苦戦する様子も見られましたが、きりん組さんへのプレゼントだからとハサミをゆっくりと動かして丁寧に作ることができました。できたプレゼントは卒園式の日には渡しました。思いを込めて作ったプレゼントを喜んでもらい満足そうな子どもたちでした。



保護者の皆様へ

ぱんだ組の子どもたちと過ごし1年が経ちました。新しい環境の変化に初めは戸惑う姿もありましたが、少しずつぱんだ組での生活にも慣れ、様々な行事にも期待を持って取り組むことができました。運動会では初めてバルーンに挑戦をしました。少しずつ難しい技も増える中で苦戦する姿もあり、うまくいくことばかりではありませんでしたが、諦めずに頑張る子どもたちは、本当にかっこよかったです。また、鉄棒や跳び箱、縄跳びなどの練習を繰り返す中で日々、出来ることが増え何度も見せてくれる子どもたちから元気をもらいました。いよいよ4月からは待ちに待ったきりん組のお兄さんお姉さんになります。憧れのきりん組になることを楽しみにしている子どもたち。これからも元気いっぱい成長していく姿をととても楽しみにしています。

最後になりましたが、子どもたちの成長を保護者の皆様と共に見守ることができ嬉しく思います。至らない点もあったかと思いますが、保護者の皆様のご理解、ご協力のおかげで子どもたちと沢山の楽しい思い出ができましたこと、とても嬉しく思います。1年間、ありがとうございました。

ぱんだ組担任 野瀬莉子 河崎悦子

・4月の予定・

- 1日(金) 希望保育
- 4日(月) 希望保育
- 5日(火) 始業式
- 20日(水) 身体測定
- 25日(月) 体操教室
- 28日(木) お誕生会



お知らせ

- ・上靴はきりん組でも使用しますので5日(火)に持ってきてください。
- ・配布した新年度用品も記名の上、5日(火)にお持ちください。

